

なかさと

かよく しこく わやかに もに揮く

学校だより 第11号



一関市立中里小学校

令和元年 8月22日

8/21 (水)

2学期始業式



2学期がスタートしました。思いっきり夏休みを過ごした子ども達が元気に登校しました。静かだった校舎に、元気でにぎやかな声がかもどってきました。

今年の夏も、プールに入れないような猛暑日、雷雨日と天候に翻弄されるところがありましたが、各ご家庭ではどんな夏休みを過ごされたでしょうか。地域では、子どもたちが子ども会行事や地域行事、放課後子ども教室の行事等でお世話になりました。こぼと学童クラブに通い、学習やプールに励んでいる子どもや、スポーツ少年団活動で

練習に励んでいる子どもの姿も見られました。子ども達にとっては、家族や地域とのふれあいを深める有意義な夏休みになったことと思います。保護者・地域の皆様には、子どもたちを見守るだけでなく、行事の運営や指導等、誠にありがとうございました。

プール開放については、夏休み間近のところで保護者の皆様に当番をお引き受けいただき、例年のように開放することができました。9日間の開放を予定していましたが、天候の関係で、5日間のみの実施となってしまいました。それでも、開放時には沢山の子ども達がやってきて、水泳・水遊びを楽しんでいました。当番の皆様のお蔭で、子どもたちも使用の決まりを守り、事故なく楽しむことができました。暑い中での見守り、本当にありがとうございました。

プール納めまでには、この夏伸びた子どもたちの泳力を確かめていきます。昨年の夏と比べて、どの位泳力が伸びているか、ご期待ください。



☆∞ 2学期も子ども達の活躍の場面がいっぱい! ∞☆

さて、2学期は、各学年の校外学習を始め、学習発表会や音楽発表会等の文化的行事、校内持久走大会等の体育的行事等、子ども達の力を発揮する機会が沢山です。また、10月には、より良い授業の在り方について研究を深める、「学校公開授業研究会」を開催します。市内の大勢の先生方が本校に集まり子どもたちの様子を参観することになりますが、中里の子どもたちは、沢山の先生方の前でも、いつも通りはりきって学習する姿を見せてくれるだろうと期待しています。

2学期も教育活動全体を通して、子ども達の力を引き出し、伸ばしていくことができるよう、努めてまいります。さまざまな活動が、切れ目なく続きますが、保護者の皆様には、子ども達が学校で思いっきり力を発揮できるよう、ご支援お願いいたします。

地域の皆様には、地域学習や活動で2学期もいろいろとお世話になります。1学期に引き続き、ご理解とご協力をお願いいたします。

始業式児童代表のことば

『夏休みをふり返って』

この夏休み、私がかんばったことは、二つあります。一つは運動で、もう一つは勉強です。

勉強は、一人勉強をかんばりました。夏休みの宿題の一つが、ノート一冊終わらせることになっていました。ドリルや教科書を使って、復習や予習をやっていきました。2学期の勉強にも少し自信が持てました。

運動は、毎日少しでもできることをやりました。なわとびをしたり、学校のプールや市民プールに行ったりして、毎日15分以上は身体を動かしました。

夏休み、良くなかったことがあります。それは、テレビを2時間以上見てしまったことです。冬休みには、そこをなおしていきたいです。

2学期は、夏休みにつけた力を生かして、生活していきたいです。 <5年*****>

8/26 (月) ~27 (火)

校内夏休み作品展



昨日から、各教室で夏休みの成果を紹介しあっていましたが、ご案内しておりますとおり、夏休みの作品を8月26日・27日の2日間開催いたします。

夏休み中、じっくり時間をかけ、工夫を凝らして取り組んだ図画や工作、書写、家庭科作品、調べてまとめた研究等を、図工家庭科室に展示いたします。どうぞ鑑賞にお立ち寄りください。

開催時間は、15:00~17:00です。ご来校の際は、図工家庭科室の非常口からお入りになり、入口の受付名簿に記名をお願いいたします。

「まなびフェスト・そだてフェスト」に関わるアンケートへのご協力 ありがとうございます！

1学期末の短い期間の中でのお願いにご協力いただき、ご回答いただいたアンケートを別紙のような形で集計してみました。(A3判の集計結果をご確認ください。)

集計結果を校内の職員会議の資料として、1学期の取り組みについて反省し、2学期の取り組みをスタートするところです。

別紙の集計結果と重複しますが、保護者・児童アンケートのどの項目についても「よくあてはまる」「どちらかというにあてはまる」(白抜き数値)割合が80%以上だったので、1学期の取り組みについて、肯定的に評価していただいているととらえています。

また、今年度も、児童アンケートで「学校は楽しい。」「クラスの中に仲の良い友だちがいる。」の割合が多かったのは、とてもありがたいことです。特に、「クラスの中に仲の良い友だちがいる。」について、「よくあてはまる」と回答している児童が91%だったことは、嬉しいことです。他の項目についても、保護者の皆様も児童も迷わず「よくあてはまる」と回答できる割合が増えるよう、心がけて取り組んでいきたいと思えます。

各項目について「よくあてはまる」「どちらかというにあてはまる」という肯定的な回答をみるとなかなか状況が見えにくいのですが、「よくあてはまる」の回答状況では、児童の意識と保護者の受け止め方に関きが見られています。特に開きが大きかったのは、『家庭学習』『身の回りの環境整備』『あいさつ』に関する項目でした。実は、これらは、昨年度も開きが大きく、「よくあてはまる」の児童回答が多い割に、保護者回答では少ない割合になっていた項目です。学校でのがんばりの様子が家庭に伝わりにくかったのか、学校では頑張っているが家庭ではできていないのか…取り組み状況の確認・発信や保護者・地域の皆様との情報交換を図りながら、めざす目標のイメージの共有に努めてまいりたいと思えます。ご家庭・地域でも児童の頑張りを認めつつ、励ましをお願いいたします。

学校としては、児童アンケート項目No25の「困ったことがあったら、先生に相談できる。」について、肯定的回答として合わせてみても、割合が低かったのが残念でした。これも、昨年度から同様の傾向がみられる項目でした。何か悩みを抱えているのに、言い出せずにいる子はいないか、注視しながら対応していたところだったのですが、さらに気を配る必要があると痛感しております。記述で頂戴した関連意見も真摯に受け止め、適切な対応を工夫していきたいと考えております。

その他にもたくさんの記述意見を頂戴しております。分野毎に整理してみましたが、すぐ対応できそうなこと、2学期の取り組みの中で工夫しながら対応できそうなこと、次年度の計画の際に吟味していく必要があること等、見えてきました。教職員一同力を合わせ、保護者の皆様とも連携を密にしながら、取り組んでまいります。

アンケート結果を確認して、さらにご意見等ありましたら、随時お伺いいたしますし、今後の取り組み状況を確認しながら、気になることがありましたら、その都度お伝えいただけるとありがたいです。

保護者・地域の皆様とも力を合わせて、よりよい「なかさとの子」の育成に努めてまいりたいと思えますので、どうぞよろしくをお願いいたします。